

実践・研究発表一覧

★入室 9:15～

★開会行事 11:55～

発表枠1 9:30-10:15 発表枠2 10:20-11:05 発表枠3 11:10-11:55

	カテゴリー	ルーム	【発表 NO.】 発表者	発表題目
発表枠1	研究	ルーム1	【発表 NO.1】 小谷美帆	外国人児童生徒等教育の視点から見る小学校道徳教材－「支援の客体」から「対等な主体」への転換－
	実践	ルーム2	【発表 NO.2】 乗本愛子	複数言語環境で育つ高校生の成長を支える日本語教育を考える－3年間の授業実践の振り返りと卒業生の語りをもとに－
	実践	ルーム3	【発表 NO.3】 生田佳澄	在籍学級で自己実現できるための国際室での特別の教育課程実施の工夫－兼務する公立小中学校での2年間の実践事例－
	研究	ルーム4	【発表 NO.4】 芳川舞	外国人住民散在地域の高等学校に在籍する外国につながる生徒の支援体制の検討－金沢市内の公立高等学校におけるアクションリサーチから－
	実践	ルーム5	【発表 NO.5】 五嶋友香	南米パラグアイのエンカルナシオン日本語学校で学ぶ中学生の学びと成長－「日本語で学ぶ」ことを重視した授業実践より－
	実践	ルーム6	【発表 NO.6】 笠原有佳	「JSLカリキュラム」理科における「問い」づくり－理科の見方・考え方を育むために－
	実践	ルーム7	【発表 NO.7】 川田麻記	P4C 実践の試みから見えた多文化多言語の子どもと大学生の変容－複数言語を活用してこどもの「声」を傾聴する活動を通して－
	実践	ルーム8	【発表 NO.8】 加藤淳子	日本語指導入門期における「気持ちを伝える言葉」の指導実践－低学年児童の思いに寄り添う指導を目指して－

発表 枠 2	カテゴリー	ルーム	【発表 NO.】 発表者	発表題目
	研究	ルーム 1	【発表 NO.9】 向口千絵子	外国人児童生徒等教育に携わる教員の支援・指導力の向上に向けてー散在地域における研修の工夫についての考察ー
	研究	ルーム 2	【発表 NO.10】 矢部まゆみ	多言語背景をもつ児童生徒の日本語支援における対話型鑑賞（VTS）の可能性ー地域の学習支援における実践の再分析ー
	実践	ルーム 3	【発表 NO.11】 鈴木夏海	文化的言語的に多様な背景を持つ子どもの包摂を促進する多様性理解教材の開発ーすべての子どもたちが共に学び合えるインクルーシブな教育環境を目指してー
	実践	ルーム 4	【発表 NO.12】 倉本龍一	「JSL カリキュラム」における学び合い
	実践	ルーム 5	【発表 NO.13】 池田拓郎	漫画を活用した小中学生向け日本語学習教材の開発ー子どもがワクワクする学習をつくることを目指してー
	実践	ルーム 6	【発表 NO.14】 加藤香代	在籍学級で笑顔で過ごすためにー国際教室の位置付けを問い直し、学校全体で支える外国につながる子どもの学びの実践ー
	実践	ルーム 7	【発表 NO.15】 阿部サクラ アレクサンドラ 愛美	多文化ルーツを持つ子どもたちとの「アイデンティティ授業」実践ー“言葉づくり”の土台となる“自分づくり”ができる学校の世界を目指してー
	実践	ルーム 8	【発表 NO.16】 唐木澤みどり	地域の学習支援教室における外国ルーツの子どもへの支援の現状と課題ー切れ目のない支援を目指してー

発表 枠 3	カテゴリー	ルーム	【発表 NO.】 発表者	発表題目
	実践	ルーム 1	【発表 NO.17】 谷啓子	外国人児童生徒等の日本語指導に関するオンライン研修－資質・能力の「豆の木モデル」にもとづく研修デザインの提案－
	研究	ルーム 2	【発表 NO.18】 AKEDAN ABUDOU	文化間移動をする子どもの自尊感情を高めるためのアプローチの検討と提案
	実践	ルーム 3	【発表 NO.19】 建部樹	日本語で学ぶ意欲を灯す理科授業－子供の意欲と参加が変容した日本語国際学級の指導実践－
	実践	ルーム 4	【発表 NO.20】 原寛子	学級担任の「困り事」からはじめる日本語指導－児童・学校のニーズに合わせ、課題解決を目指した実践－
	実践	ルーム 5	【発表 NO.21】 寶積應公	三者協働（小中学生・高校生・大学生）によるワンデイキャンプの取り組み－多文化・複言語を共有する風土が生み出す「余白」－
	実践	ルーム 6	【発表 NO.22】 小谷博美	学習言語能力を伸ばす日本語指導－子どもがつまずく日本語－
	実践	ルーム 7	【発表 NO.23】 坂本めぐみ	言語活動を中心にした高校 JSL 国語科の試み－わたしだけの「うつくしさ」を表現する活動を通して－
		ルーム 8	—	—

公募パネルディスカッション 13 : 05-15 : 00

午後	カテゴリー	ルーム	【パネル NO.】 発表者	発表題目
	パネル	ルーム 1	【パネル NO. 1】 築樋博子	日本語初期集中指導教室（プレクラス）の役割と可能性－体制作り、指導目標と指導内容、在籍校への繋ぎ等の視点から－
		ルーム 2	【パネル NO. 2】 齋藤ひろみ	内容と日本語の統合学習「JSL カリキュラム」の現在－各地の研修から浮かび上がる現状と課題－